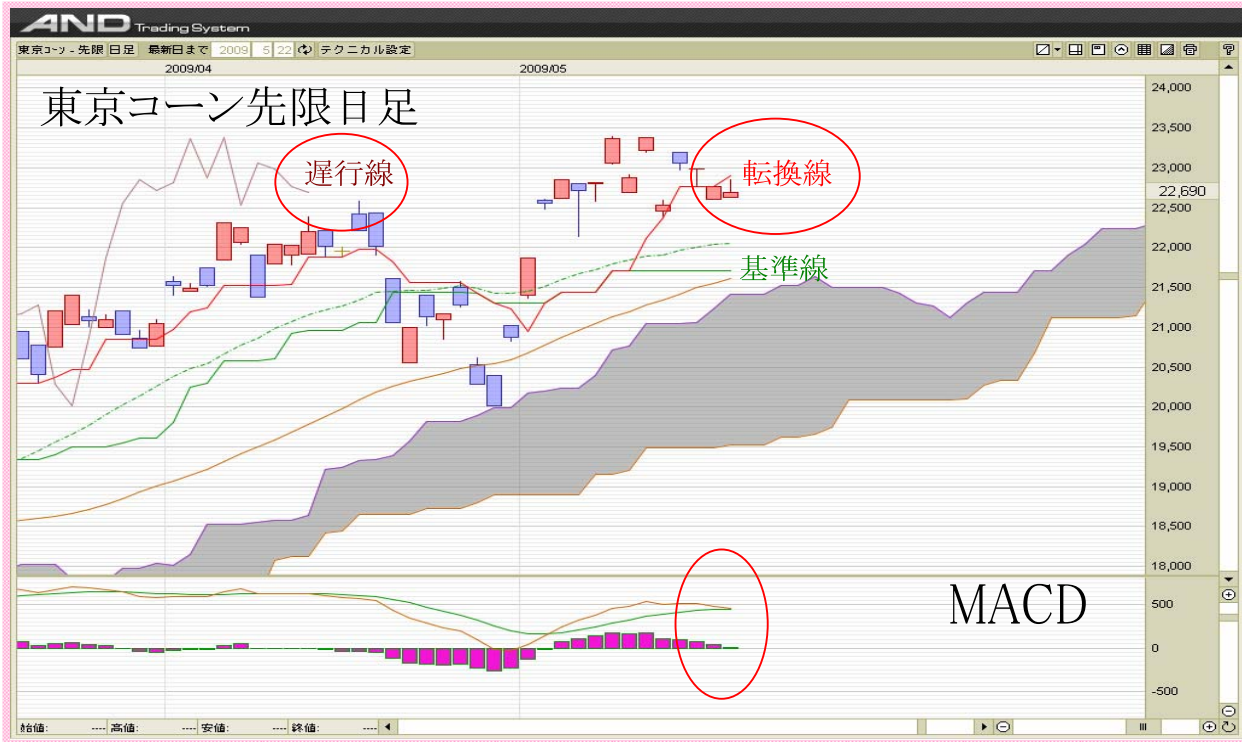


■ 銘柄: 穀物 ■

氏名: 渡邊 重司

往來が続く穀物市場!



■ コメント ■

コー先限22,690円 -70 一般大豆先限42,650円 +360
 昨晚のシカゴ市場の変動に沿って、コーンが売られ、大豆が買われた一日となった。
 コーンはテクニカル的には非常に悩ましい展開となっている。一目均衡表・転換線は上昇に転じながら値段はその下に位置することで、この場合は転換線が上値抵抗になって下押す可能性を示唆していることになる。
 遅行線は来週27日水曜日に前回高値に到達するが、高値からちょうど26営業日となる。相場のリズムを考えると、何らかの変化が起き易い日柄でもある。
 MACDがデッドクロス間際となっているが、デッドクロスの場合は押しの場合と判断。逆にここからMACD線(赤線)が再上昇した場合は高値更新の可能性ありと判断する。
 団子状態が続くが、来週はどちらかに大きく放れる可能性はあり得る・・・。
 今晚の海外市場は、CFTC(米商品先物取引委員会)に注目したいところ。先週発表では、コーンの買い越しが大幅増加となっているが、ここに変

■ テクニカル ■

移動平均(25MA)
22058
移動平均(50MA)
21610
基準線
21705
転換線
22895

商品先物取引のリスク

商品先物取引は、期限・レバレッジのある取引です。取引証拠金の額に比べ約15倍から約40倍という著しく大きな金額の取引を行うため、日々の値動きにより、短期間の間に大きな利益・大きな損失を被る可能性があります。
 詳細につきましては、PremiumClubメニュー左下に掲載されている『取引の重要事項』をご確認ください。